

事業所におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年4月30日（金）、本市内の事業所において、感染対策が行われていた中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・4月17日（土）に、事業所の従事者1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を実施したところ、4月19日（月）に陽性が確認されました。
- ・このため、同患者と接触の可能性のあった同事業所の従事者63名のPCR検査を順次実施したところ、4月30日（金）までに、本市で3名、市外の保健所で1名の陽性が確認されました。

（4月19日結果判明：1名（4月20日公表）
4月22日結果判明：1名（4月23日公表）
4月25日結果判明：1名（市外の保健所が公表）
4月27日結果判明：1名（4月29日公表）
4月30日結果判明：1名（5月1日公表）

- ・患者のうち1名は感染症指定医療機関等に入院し、3名は宿泊施設等で療養し、1名は療養を終了しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありません。また、患者のうち1名を除いては県外への往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	30代※	40代	50代	計
従事者	3	1	1	5

※：30代1名は市外在住者のため、本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症又は無症状